

SICF15 グランプリアーティスト展

やまもと まさみ

山本優美『うつしみ』

会期：2014 年 10 月 25 日（土）～10 月 27 日（月）

会場：ショウケース（スパイラル 1F）



「SICF15」グランプリ受賞作品『存在の感触—キャミソール—』（2014）

所有者の時間と想いを緻密に彫り込んだ陶作品

今年 5 月に開催した「SICF15」（スパイラル・インディペンデント・クリエイターズ・フェスティバル）に於いて参加 100 組のクリエイターの中からグランプリを受賞した山本優美による個展『うつしみ』をショウケース（スパイラル 1F）で 2014 年 10 月 25 日（土）～27 日（月）に開催します。

何の変哲もない日用品をモチーフとし、粘土を本物と見紛う程に精巧に手作業で象り、硬く焼き上げた作品の数々。柔らかな肌触りを連想させるモチーフが凍り付いたかのように永遠に形を定着させられ、同時に陶器特有のもろさを纏ったその姿は、かつてそれを身につけていたであろう持ち主の哀歓を醸し出します。山本優美は、焼く事により形を留める陶器を「記憶のメディア」として捉えています。日常的なモチーフを詩的な表現でアートへと昇華し、そして極めて工芸的な技術の高さが評価され「SICF15」グランプリに輝きました。

今回の個展では初めて、作家本人と深く関わりを持つ自身の祖母の持ち物をモチーフとし、祖母のライフストーリーを重ね合わせ、時間と想いを丁寧に彫り込んだ新作が並びます。展覧会タイトル『うつしみ』は、「この世に生きている身（現身）」を意味し、現代に生きる人の痕跡を「記憶のメディア」で浮き彫りにすると共に「映し」、「移し」、「写し」といった同音の語から制作の裏側にある意図を彷彿とさせます。

この機会にぜひ本展のご取材、ご掲載を検討くださいますようお願いいたします。

■取材に関するお問い合わせは、下記までご連絡ください。

スパイラル／株式会社ワコールアートセンター 広報部 瀧本恵理

TEL 03-3498-5605 FAX 03-3498-7848 〒107-0062 東京都港区南青山 5-6-23

E-mail press@spiral.co.jp <http://www.spiral.co.jp/>

spiral®

審査員コメント（一部抜粋）

南條史生（森美術館館長）

極めて工芸的な技術の高さ、インスタレーションのうまさ、日常性とアートをつなぐ問題提起などが、欧米的な現代美術とは違った日本の表現につながっているように思われる。多様な展開が見込める事も評価につながった。

紫牟田伸子（プロジェクトエディター、編集家）

陶を「記憶のメディア」ととらえ、時間を封じ込める素材としたところがとても良いと思います。特にシャツや下着などの柔らかな手触りを感じさせるものが記憶の変化も時の変化とも呼応せずに微動だにせず、永遠に定着させられたものたちはどこか痛々しく、空虚な存在としての物体が醸し出す詩情と悲しさを感じます。ものと人との関係をいろいろと考えられる作品でした。

岡田勉（スパイラルチーフキュレーター）

記憶を留めるメディアとして陶を選択し、高度な技術と執着心で、日常品を全て自身の手で産み出している。作品を効果的に見せる上で必要な空間構成の感覚も優れ、将来性を評価した。

プロフィール

山本 優美 Masami YAMAMOTO



撮影：市川勝弘

【略歴】

2007 金沢美術工芸大学 美術工芸学科 陶磁専攻卒業
2009 ベルギー国立ラ・カンブル美術大学セラミックコース 修士課程修了
2011-2014 金沢卯辰山工芸工房 技術研修者

【主な受賞歴】

2009 国際工芸・デザインコンペティション Talente2009 ベストアーティスト賞
2013 次世代工芸展 入選
2013 広島市現代美術館ゲンビどこでも企画公募 2013 橋本麻里審査員賞
2014 SICF15 グランプリ

【主な活動】

2009 個展 MasamiYAMAMOTO (Galerie de L'ô / ブリュッセル)
2009 Talente2009 (ミュンヘン国際クラフトメッセ / ミュンヘン)
2011 Objets#Contre-objets (イアンスルヴィシ美術館 / ルーヴィエール・ベルギー)
2011 Kick Ceramic! (ヴォンデルハル文化センター / ブリュッセル)
2012 個展「空気の記憶」(ギャラリー点 / 金沢)
2013 次世代工芸展 (京都市美術館 / 京都)
2013 SICF14 (スパイラル / 東京)
2013 ゲンビどこでも企画公募 2013 (広島市現代美術館 / 広島)
2014 去無存菁 (富貴三義陶園ギャラリー / 台湾)
2014 SICF15 (スパイラル / 東京)

開催概要

SICF15 グランプリアーティスト展 山本優美『うつしみ』

会期	2014年10月25日(土)～27日(月) 11:00～20:00
入場料	無料
会場	ショウケース (スパイラル 1F) 〒107-0062 東京都港区南青山 5-6-23
お問い合わせ	03-3498-1171 (スパイラル代表)
主催	株式会社ワコールアートセンター
企画制作	スパイラル

SICF15 グランプリ受賞作『存在の感触』

『存在の感触』
(2014)
日用品をモチーフ
とした陶器作品の
連作



『存在の感触—ベルト—』



『存在の感触—キャミソール—』



『存在の感触—靴下—』



『存在の感触—ビニールサンダル—』



『存在の感触—ブラジャー—』

SICF（スパイラル・インディペンデント・クリエイターズ・フェスティバル）とは

スパイラルが2000年から開催している企画運営する公募展形式のアートフェスティバルです。様々なジャンルのクリエイター100組を選出し、若手作家の発掘・育成・支援を目的として、毎年ゴールデンウィーク期間中、スパイラルホールを舞台に、次代を担う新しい才能を紹介しています。

2015年の「SICF16」開催日程は下記の通りです。

皆様のご応募・ご来場をお待ちしております。

■「SICF16」参加クリエイターの公募期間（予定）

2014年11月1日（土）～ 2015年2月25日（水）

■「SICF16」開催日（予定）

2015年5月2日（土・祝）～5日（火・振替）



「SICF15」会場風景 撮影：市川勝弘

参考資料：SICF15 各賞受賞者

準グランプリ	松下裕子	hirokomatsushita.com
準グランプリ	菅本智	sato-sugamoto.tumblr.com
オーディエンス賞	久野彩子	ayakokuno.com
浅井隆賞	長谷川依与	iyohasegawa.tumblr.com
佐藤尊彦賞	橋本瞳	
紫牟田伸子賞	酒井望	
南條史生賞	木内佑子	yukokinouchi.tumblr.com
スパイラル奨励賞	小笠原圭吾	ogasawarakeigo.com

NEWS

SICF15 グランプリアーティスト展 同時期開催
ジ・アートフェア：+プリュスーウルトラ

現代美術に限らず、ジャンルの垣根を超えて日本発の優れたアートを幅広く提供することを目指す「+プリュス」と、40歳以下の若手ディレクター個人を出展単位とする「ウルトラ」の2つの部門をもった、統合型のアートフェアを同時期に開催します。

名称：ジ・アートフェア：+プリュスーウルトラ

会期：1st Term 2014年10月25日（土）～10月28日（火）11:00～20:00

2nd Term 2014年10月31日（金）～11月3日（月・祝）11:00～20:00

※29日（水）、30日（木）は展示入れ替えの為クローズ

会場：スパイラルガーデン（スパイラル 1F）

入場料：無料

主催・企画制作：システム：ウルトラ（スパイラル／株式会社ワコールアートセンター、株式会社レントゲンヴェルケ）

お問い合わせ先：TEL: 03-3498-5605（スパイラル広報部）

オフィシャル HP：systemultra.com